

柏崎市ECO2プロジェクトについて



関東ブロック地球温暖化対策事例セミナー

2011/10/31・新潟県柏崎市市民生活部環境政策課

- 1) 柏崎市とは
- 2) 柏崎市の環境
- 3) 柏崎市EC02プロジェクトの取り組みの経緯
- 4) 柏崎市EC02プロジェクトの概要
- 5) 地域が一体となった温暖化対策の実現に向けて



1) 柏崎市とは

面積 442.70 km²

海岸線 42 km

豊かな海と里山に恵まれたまち





明治時代後半の西山油田長嶺鉦場



旧日本石油株式会社
(国内最古の製油所)

明治時代後半の西山油田長嶺鉦場

DNA

**石油関連産業、天然ガス産出を基礎として、
基幹産業である機械金属工業が発展**

柏崎刈羽原子力発電所



エネルギー生産地として国内を支える自負



新潟産業大学



新潟工科大学

基盤



柏崎フロンティアパーク

**平成20年4月賃貸・分譲開始
分譲面積15.11ha（31区画）
23区画を好評分譲中**

新潟県中越沖地震

平成19年7月16日午前10時13分発生

震度6強 マグニチュード6.8

人的被害 死亡14人（刈羽村1人）/負傷者1,644人

建物被害 28,406棟（住居）/全壊1,121/大規模半壊676/半壊3,904/一部損壊22,705



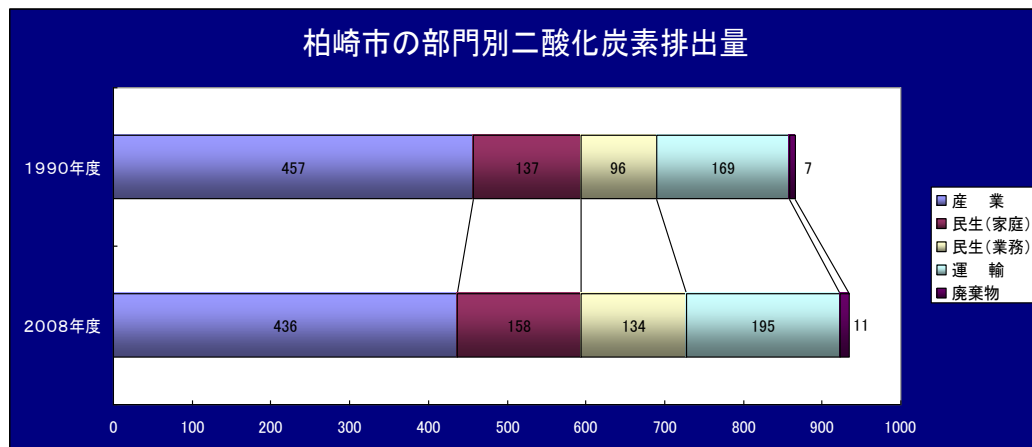
2) 柏崎市の環境 柏崎市の温暖化対策の現況

平成19年4月に環境政策課内に温暖化対策係を設置し、各種取り組みを実施

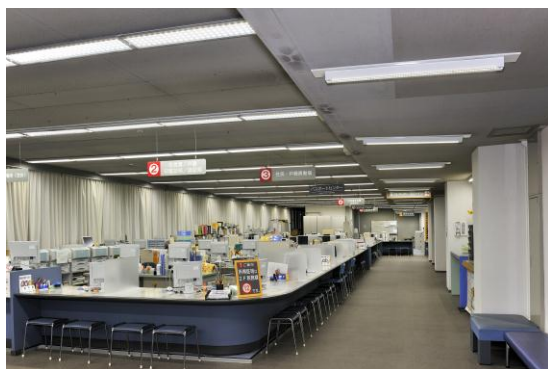


環境マネジメントシステムの導入
エコアクション21の取得
(H19.3取得)

エコアクション21
認証・登録番号 0001466



市内からの二酸化炭素排出量については、基準年度である平成2年度866千tに対し、933千tと約7.7%増加となった。特に、平成2年度と比較し、「民生(家庭)部門」、「民生(業務)部門」が増加傾向にあり、今後は、民生部門を中心とした温暖化対策を進める必要がある。



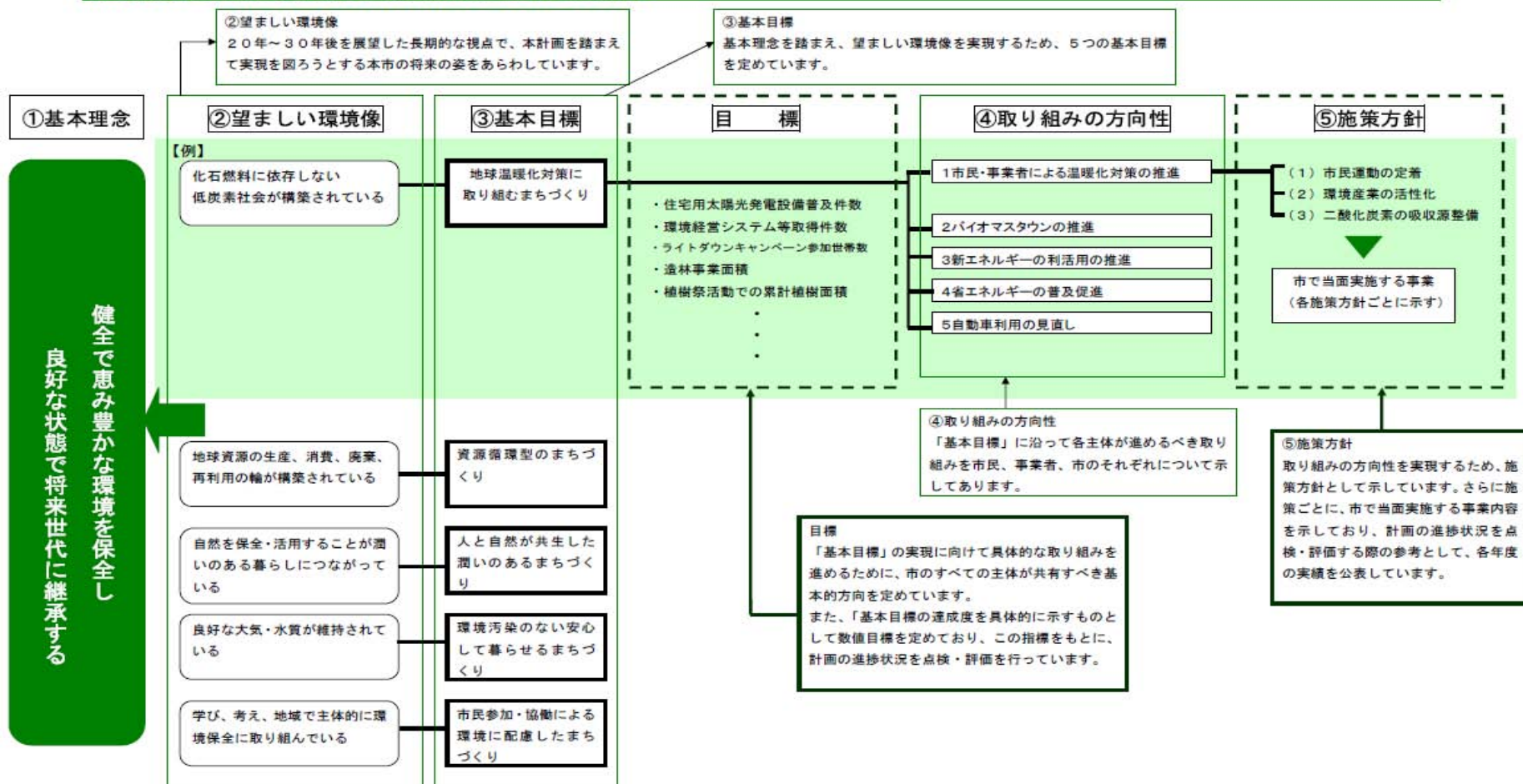
改正省エネ法への対応

(本庁舎1階市民課のLED照明)

柏崎市環境基本計画（第2次計画）の策定

- ・平成21年3月に策定（計画期間：H21年度～30年度）
- ・柏崎市を取り巻く社会情勢や計画の進捗状況を踏まえ、5年が経過した時点で見直しを行う

柏崎市環境基本計画（第2次計画）の構成と進行管理の考え方



低炭素社会の実現に向けた取組み



木質ペレット
ボイラー

新エネルギーの利活用の推進

- 自然エネルギーの普及
- 環境負荷の少ない新システムの研究



バイオスタウンの推進

- 柏崎市バイオスタウン構想
(H19年1月公表、22年3月一部改定)

自動車利用の見直し

■電気自動車等の普及

(EV・pHVタウン構想のモデル地域(平成21年3月～))

■公共交通機関の利用促進

(ノーマイカーウィークの創設 6/14～6/20)



新潟工科大学での分散電源ネットワーク
(スマートグリッド)の実証研究

柏崎市役所駐車場に設置された急速充電器

3) 柏崎市ECO2プロジェクトの取り組みの経緯

現状認識

- 地球温暖化対策の重要性の再認識
- 環境施策への市民の期待
- 特色ある取り組みの創出

検討における論点

- どこにターゲットを絞るか
- 環境行動へ誘導するためには何が必要か
- ネットワークづくりのあり方
- 地域経済の活性化の可能性

温暖化対策の核となるプロジェクトを(結論)

- 環境(エコロジー)と経済(エコノミー)の調和をめざすことが重要
- まずは増加傾向にある民生業務部門(事業者)にスポットをあてた取り組みをつくる
- 取り組みには、政策的なインセンティブを与える
- 与えられるインセンティブを活用し、地域経済に貢献できる仕組みをつくる

- ①事業者向けポイントプログラムの創設
- ②プロジェクトへの参加の促進とネットワークの構築

4) 柏崎市ECO2プロジェクトの概要

□ECO2ポイントの創設

事業者における環境に配慮した行動に対しポイントを付与し、新エネ・省エネ設備の導入を進めた場合に、ポイントの合計に応じた協力金を支給します。

柏崎市ECO2プロジェクトは、平成23年度を初年度とした27年度までの5年間事業とし、参加登録事業者数200社、プロジェクトによる二酸化炭素削減量1,000トン、さらには、設備導入による地域経済への貢献をめざしています。



□専門ホームページの開設

事業者と温暖化対策の課題や取組を共有します。



ECO2プロジェクトPR用のポスター

ECO2ポイントのスキーム

1

参加登録申請

市内の法人が
対象

「ECO2ポイント」の支援は、参加登録を行った事業者が対象となる。参加登録を行うだけで、5,000ポイントが付与される。参加登録申請を行った事業者には、「柏崎市ECO2プロジェクト参加登録証」を送付する。

2

対象行動の実施

ポイントの有効
期限は3年間

ポイントの対象となる行動は、「柏崎市もったいない運動」の取り組みが中心となっている。参加した取り組みの実績によってポイントが与えられる。

3

対象設備の導入

請負業者は
市内業者に限定

対象行動を貯めたポイントをきっかけに、対象設備を3年以内に導入する。

4

環境施策協力金の請求

1ポイントが
1円となる。

設備導入後に、協力金の請求を所定の様式により行う。

対象行動

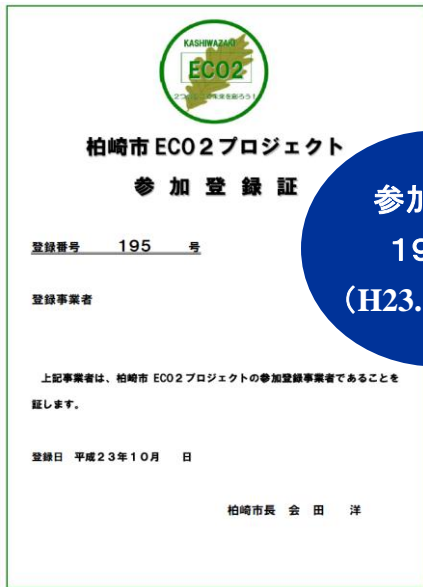
対象行動	該当ポイント
ECO2プロジェクトの参加登録	5,000P
環境経営システムの取得	①既存取得者50,000P ②新規取得者100,000P
ノーマイカーウィークの参加	7,500P + (25P × 参加者数) ※年2回連続参加の場合、2回目に2,500Pを加算
緑のカーテンプロジェクトの参加	5,000P
ライトダウンキャンペーンの参加	2,500P
エコドライブ講習会の開催	5,000P + (25P × 参加者数)
街中充電ネットワークへの登録	5,000P
ECO2アイデアの提供	3,000P ~ 10,000P
環境社会検定試験(エコ検定)の取得	取得者(既取得者を含む。)一人につき3,000P

対象設備

項	目	対象とする設備	
新エネ設備 (太陽光等の自然エネルギーを利用可能とする設備)		太陽光発電設備	
		木質ペレットボイラー	
		木質ペレットストーブ	
		薪ストーブ(高効率高燃焼型に限る)	
		CO2冷媒ヒートポンプ(エコキュート)	
		ガスエンジン給湯設備(エコウィル)	
		潜熱回収型給湯設備(エコジョーズ)	
	省エネ設備等 (エネルギー効率の向上またはエネルギーの転換により、既設の設備と比較して二酸化炭素の排出削減に寄与する設備)		高効率空調設備
			高効率照明設備(LED照明等)
			電気自動車等の購入(2台目以降の導入を対象)
		改造電気自動車	
		天然ガス自動車	
		電動バイク	
	エネルギー監視モニター		
	インバータ制御付機器(照明器具は除く。)		

平成23年度(キックオフ)の状況

ECO2プロジェクトの輪がひろがりつつあります！



参加登録
195社
(H23.10現在)

設備導入
1事業者



緑のカーテンプロジェクト
60事業者参加



第1回ノーマイカーウィーク
86事業者
2,699人参加



環境経営システムの取得
34事業者



エコドライブ研修会
2事業者



街中充電ネットワーク
2事業者

5) 地域が一体となった 温暖化対策の実現に向けて



ECO2コミュニティの創設



常に新たな視点で



ECO2メッセの開催



きっかけづくりから実行へ



事業者向けECO2ポイント



コストバランスの確保



子ども環境日記の実施



市民節電所建設事業の実施

柏崎市は、「柏崎市ECO2プロジェクト」を中心に事業者、地域、行政が一体となった温暖化対策の実現を目指します。



—ECO2プロジェクトは、環境(エコロジー)と経済(エコノミー)の調和をめざした取り組みです—

ご清聴ありがとうございました